

クロロベンゼン

Chlorobenzene

C₆H₅Cl

1. 別名

モノクロロベンゼン

2. 性質

液体 無色 石油臭

分子量；	112.56	比重；	1.106
蒸気密度；	3.88	沸点；	132
蒸気圧；	1.17kPa(蒸気濃度1.11%)		
下部引火点；	28	上部引火点；	67
爆発範囲；	1.3 ~ 11.0%	発火温度；	593
溶解性；	不		
許容濃度；	日本10ppm 米国10ppm(TWA)		
管理濃度；	10ppm		

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性；引火点が低く、しかも蒸気は空気より非常に重く、低所に滞留して爆発性混合ガスをつくる。

人体への影響；蒸気は目・鼻を刺激し、吸入すると麻酔状態になる。慢性症状としては、肝臓・腎臓障害がある。

臭気限界6.0ppm

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法〔NIOSH〕、
吸光光度法(ブタン法)、赤外線吸収法

5. 用途及び発生場所

溶剤、DDT製法、染料・医薬品・香料・その他有機化合物の合成原料

6. 関係法令

安衛令(名称等表示、危険物)、有機則(第2種)、消防法(危険物第4類クロールベンゾール)、車両法(危険物、爆発性液体)、危険物船送則(引火性液体類)、IMDGコード・クラス3-3

7. 検知管の適用

